

平成27年7月教育委員会定例会 会議録

平成27年(2015)7月28日(火)午前9時、出雲市教育委員会定例会を市民応接室に招集した。

1. 会議に出席した委員

教 育 委 員 長	成 相 善 美
教育委員(委員長職務代理)	下 手 泰 子
教 育 委 員	本 田 惠 子
教 育 委 員	松 浦 剛 司
教 育 長	楨 野 信 幸

2. 説明のため会議に出席した者

教 育 部 長	杉 谷 学
教育部次長(教育政策課長)	赤 木 亮 一
学 校 教 育 課 長	安 井 孝 治
児 童 生 徒 支 援 課 長	竹 田 博 司
教 育 施 設 課 長	金 山 隆 司
学 校 給 食 課 長	木 代 伸 治
出 雲 科 学 館 館 長	渡 部 尚 美
出 雲 中 央 図 書 館 館 長	山 本 利 明
学 校 教 育 課 主 査	松 浦 和 之
児 童 生 徒 支 援 課 課 長 補 佐	松 井 博 之
保 育 幼 稚 園 課 課 長 補 佐	矢 田 浩 一

3. 会議の書記

教 育 政 策 課 主 査	和 田 貢
---------------	-------

4. 傍聴者

1 名

開会

(成相委員長) 只今から、平成27年7月出雲市教育委員会定例会を開会します。本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

1. 会議録の承認

(成相委員長) それでは会議録の承認に入ります。6月定例会の会議録について、何か意見がありましたでしょうか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 特に意見等ありませんので、6月定例会の会議録については承認といたします。

2. 教育長行政報告

(成相委員長) 次に、行政報告について、槇野教育長に報告願います。

(槇野教育長) (以下、報告項目のみ掲載)

(1) 前回以降の動向

- H27.6.24 市議会予算特別委員会
- H27.6.29 市議会最終日
- H27.6.30 学校給食会理事・評議員合同会
- H27.7.1 社会を明るくする運動メッセージ伝達式
- H27.7.1 校長の会議
- H27.7.6 教育政策審議会(事務事業点検評価)
- H27.7.7 学校訪問 ~7.8
- H27.7.9 市町村教育委員会連合会総会・研修会
- H27.7.10 市P連役員との懇談会
- H27.7.12 出雲科学館来館200万人記念イベント
- H27.7.14 教育政策審議会(事務事業点検評価)
- H27.7.16 教育政策審議会(事務事業点検評価)
- H27.7.17 コミュニティセンター運営協議会
- H27.7.20 川口淳一郎氏講演会(科学館)
- H27.7.21 県知事重点要望
- H27.7.27 県国公立幼稚園・こども園長会総会・研修大会
- H27.7.28 定例教育委員の会議

H27.7.28 県都市教育長会

(2) 今後の予定

H27.7.29 地域別校長懇談会①

H27.7.31 校長会役員との懇談会

H27.8.3 地域別校長懇談会②③

H27.8.4 地域別校長懇談会④

H27.8.5 地域別校長懇談会⑤

H27.8.7 主幹教諭連絡協議会

H27.8.7 県学校栄養士会総会・研修会

H27.8.9 戦没者追悼・平和祈念式典

H27.8.10 保幼小連携推進研修会

H27.8.22 同和教育講演会

H27.8.25 市町村教育委員会連合会要望活動

H27.8.25 定例教育委員の会議

(3) 県知事重点要望

(1) **不登校児童生徒支援のための施策の充実について**

- ①不登校対策の未然防止・初期対応に効果を発揮している小学校の「子どもと親の相談員」を増員するとともに、中学校にも同様の相談員を拡大配置し、事業の一層の拡充を図ること。
- ②本市が、県内唯一複数設置している教育支援センターの運営について、市域の広域性や公共交通網の状況等を十分鑑み、助成基準を見直すこと。
- ③家庭の協力が得られにくく安否確認ができない児童生徒について、警察や児童相談所等が強制力をもって家庭訪問を行う仕組み（体制・基準）を構築すること。

(2) **特別支援教育の施策の充実について**

- ①にこにこサポートティーチャー配置事業（特別支援学級）について、配置基準（概ね7人以上）の緩和を図るとともに、対象校への確実な配置を行うこと。
- ②にこにこサポートティーチャー配置事業（小学校の通常の学級）について、非常勤講師の増員を図ること。
- ③通級指導教室担当者の複数配置及び増員を図ること。

(3) **日本語指導が必要な児童生徒に対する支援の充実について**

- ①児童生徒支援加配教員（日本語指導）を早急に増員配置するとともに、やむを得ず本市が配置している非常勤教員（日本語指導員）についても、県が増員して配置すること。
- ②就学前、編入学前の日本語指導など、課題解決のための施策を検討し、実施すること。
- ③本市が行う外国籍児童生徒及び保護者への支援について、財政的措置を行うこと。

(4) **小中学校再編に伴う統合前後の教員加配の充実について**

- ①複式学級を有する学校が統合する場合、その前年において、複式学級と同数の教員を加配すること。

②統合後の統合校に対して、統合となった児童生徒の支援のため、教員の加配を充実させること。

(5)出雲科学館への理科教員の配置と研修施設としての活用について

①教諭3名（少人数加配教員）と長期社会体験研修員1名の派遣を行うこと。

②理科教育専門施設としての機能を有する出雲科学館を、県教育センターが主催する教員研修の場として有効に活用すること。

(成相委員長) 只今の教育長の行政報告について、質問等がありますか。

(各教育委員) なし。

3. 議事

(成相委員長) それでは、議事にはいります。最初に「議第22号出雲市教育委員会感謝状贈呈者の決定について」を、教育部 赤木次長に説明願います。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第22号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 特に質疑等がないようですので、議第22号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(成相委員長) ご異議ありませんので、議第22号については承認します。

(本田委員) ちょっと、関連してよろしいでしょうか。

(成相委員長) どうぞ。

(本田委員) こういった活動に、教育委員会として感謝を申し上げるということで、とてもいい活動だと思います。たくさん学校があるので、もっと対象の方がおられると思いますが、今10年という期間で推薦状が出ているわけですが、その期間というのは定めがありますか。

(赤木次長) 内規ですが、10年以上としております。

(本田委員) そのことは、学校でも承知しておられますか。

(赤木次長) 校長会でも何度か説明をして、推薦をお願いしております。

(本田委員) 場合によっては、年数で自動的に感謝状や表彰状が来るようなものもありますので、もっとたくさん推薦されるように、周知をお願いします。

(成相委員長) 次に、「議第23号出雲市教育委員会感謝状贈呈者の決定について」を、教育部 赤木次長 に説明願います。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第23号について、何か質疑等はありませんか。

(槇野教育長) 松浦委員は、よく承知しておられる団体ですか。

(松浦委員) いずれも承知しています。とくに「見守り協議会」の方は、指導が厳しいです。PTAも毎月1日に玄関前に立つんですが、少し態度が悪いと怒られます。でもこういう方々がいらっしゃると、子どもたちが安心して登校できますので、助かっています。

(成相委員長) 他に、特に質疑等がないようですので、議第23号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(成相委員長) ご異議ありませんので、議第23号については承認します。

(成相委員長) 次に、「議第24号 教育長の臨時代理について（学校医等の解嘱及び委嘱について）」を、教育部 赤木次長 に説明願います。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第24号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 特に質疑等がないようですので、議第24号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(成相委員長) ご異議ありませんので、議第24号については承認します。

(成相委員長) 次に、「議第25号出雲市通級指導実施要綱の一部を改正する要綱」を、児童生徒支援課 竹田課長 に説明願います。

(竹田課長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第25号について、何か質疑等はありませんか。

(槇野教育長) 補足しますと、電話番号がなくなったということです。

(成相委員長) 電話番号は、載せてはいけないということですか。

(竹田課長) 必要ないということです。

(成相委員長) 他に、特に質疑等がないようですので、議第25号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(成相委員長) ご異議ありませんので、議第25号については承認します。

(成相委員長) 次に、「議第26号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を、教育部 赤木次長 に説明願います。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第26号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 特に質疑等がないようですので、議第26号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(成相委員長) ご異議ありませんので、議第26号については承認します。

(成相委員長) 次に、「議第27号出雲市市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を、保育幼稚園課 矢田課長補佐 に説明願います。

(矢田課長補佐) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第27号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 特に質疑等がないようですので、議第27号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(成相委員長) ご異議ありませんので、議第27号については承認します。

4. 報告

(成相委員長) それでは報告事項に入ります。報告(1)「島根県市長会提出議案(国県要望)について」を、教育部 赤木次長 に説明願います。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、報告(1)について、何か質問等はありませんか。

(松浦委員) 継続して、というのは、聞き入れてもらっていないということですか。

(赤木次長) 端的に言うと、そうです。

(松浦委員) このバスのこともですか。

(赤木次長) バスは春に新規で出しまして、秋が2回目になります。

(本田委員) 質問ですが、バスの料金が、確かに去年と今年で1.5倍ぐらい違うような印象があるんですが、これは、一般の民間の人が借りても、近距離でも長距離でも金額が高くなっていますか。

(赤木次長) はい。時間と距離の、両方で算出されます。なおかつ、車庫から現場までと、最後に現場から車庫までの、回送の時間と距離もすべて料金に含まれますので、それが時間と距離、掛ける単価ということで、みんな計算されますので、安くはできない、負けてはもらえないということです。もし安くしたらその業者が行政処分の対象になりますし、発注者も処分の対象にされますので、守らざるを得ないということです。

(本田委員) 前半の、スクールバスを、毎日のことだから安く、というのは何となく納得できるんですけど、後の、近距離だから、というより、教育活動だからと前面に出した方が納得できるような印象があります。乗車している時間はわずかであるとか、交替運転手の必要もないとか、そういったところは民間でも短い距離を頼むことがあって、安くしてもらえないのだから、ここを強調するより教育活動だからというところで強調した方が、私としては納得できます。

(榎野教育長) 私たちの思いとしては、近距離だとか、決まったルートだとか、交替の運転手の必要もないという、要はこの制度改正そのものがおかしいということが、まず言いたいわけです。その上でこういう理由で、教育活動については適用除外にしてもらいたいということです。決して今の制度改正を素直に受け入れているわけではない、という思いがそこに込められています。

(本田委員) ではこの新制度をやめてほしいというところですね。賛成です。本当に高くなりました。

(榎野教育長) そうです。スクールバスは、予算額が数千万上がっています。科学館はいくら上がりましたか。

(渡部館長) 1,500万が、約2,000万です。うちの場合は距離が長いので、短い距離ほど影響を受けます。

(榎野教育長) 教育委員会としては、かなりの影響を受けています。それからうちの予算上は、直接は見えませんが、それぞれの学校がバスを貸し切っていく行事も、相当大きな影響が出ています。確かに長距離というのはわかりますけれど、近いところの貸切まで一律にやるのはいかがなものか、という思いをもっているところです。

(下手委員) 今、登下校にスクールバスを使っているところは、何カ所くらいありますか。

(赤木次長) 旧出雲は、乙立、朝山、稗原、上津、古志地区、それから平田が佐香、4月からの釜浦・塩津、十六島・万田、鱒淵地区、大社は日御碕、鶉鷺地区、それから多伎もやっておりますし、斐川は阿宮の方、佐田は全域です。

(成相委員長) 報告(1)について、他にないですか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 次に、報告(2)「教育委員会の事務の管理執行状況の点検・評価について」を、教育部 赤木次長 に説明願います。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、報告(2)について、何か質問等はありませんか。

(下手委員) 質問ではなくて、これに参加させていただいていますが、委員の皆さんは本当に活発に、かなり厳しいご意見や鋭い質問をされたり、真剣で、3時間ぐらいの長い会議ですけれど、実りの多いものでした。いい評価が出てくるのではないかという感じがしました。

(成相委員長) 他にありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) 次に、報告(3)「外国語指導助手(ALT)の任用と配置について」を、学校教育課 安井課長 に説明願います。

(安井課長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、報告(3)について、何か質問等はありませんか。

(下手委員) 新規については、かなりの人数の方がいらっしゃって、その中から選ばれるという感じなのでしょうか。

(安井課長) JETプログラムに乗っております、こちらからというよりは、JETプログラムから、こういった方はどうか、という形です。

(下手委員) 面接されたりしますか。

(安井課長) いえ、こちらではないです。

(下手委員) 分かりました。

(成相委員長) アメリカ人の人が多いですが、そのJETプログラムというのは、アメリカ人の人が多いですか。

(安井課長) 英語ができるという希望が第一にありますので、アメリカが中心になってくると思います。

(成相委員長) 次に、報告(4)「平成27年度出雲市中学生議会の開催について」を、学校教育課 安井課長 に説明願います。

(安井課長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、報告(4)について、何か質問等はありませんか。

(成相委員長) 私も何回か出させていただきましたが、生徒は議会に出てみて、感想はどうですか。本当に良かったのか、議会というきちんと決まりきったことをやるということが勉強になったのか、つまらないのか。質問するという事は、緊張感も伴っている体験にはなると思いますが、子どもたちや周りの評価は、どうなんですか。

(安井課長) アンケートを取っておりますが、すこぶるいいです。子どもも本当にいい経験になった、教員もいい勉強ができた、地域も含めてかなりいい声が多いです。ただ一方では、これに出かけた子どもたちだけが、非常に満足もしているし効果もあるということで、うちの所管になりましたので、一部の出る子だけではなくて、他の子どもたちも含めて学校で取り組んでいただけるように、学習の中で仕組みを知って、みんなが質問を考えて練り上げて代表がしゃべるといった形が望ましいと思って、学校へそのようなお願いをしております。

(成相委員長) そうですね。参加している子どもたち以外の子どもも、みんながまとまってそれができると、中学生議会に対する関心も広がって来るでしょうし、将来的にこの出雲を考えると、自分も議員になってみたいとか、自分から出雲市を動かしていくとか市長になりたいとか、そのような夢を持つ子どもたちが増えてきたらいいと思います。

(松浦委員) これはケーブルテレビでも収録していますが、それを学校で見るという取組はないですか。

(安井課長) うちも今年から担当しましたので、それができないか聞きましたら、今まではしていないということで、データはいただけないという話を聞いていまして、その交渉もさせてもらおうと思っています。

(松浦委員) 今の話で、子どもたちに機会の格差が生まれてくるわけですから、ぜひケーブルテレビ側に協力していただいて、教材ですから商売ではないわけです。

テレビというのは、放送したものを切り売りするというのが一番NGな仕事なんです、教材ということであれば全然違ってきますので、今高校生まで有権者の枠が変わってくると、非常に取組としても意義のあるものになってくるはずなので、ぜひ生徒全員がその雰囲気味わえるような環境を作ってほしいです。

(槇野教育長) まさに主権者教育でして、タイミングもあっていますし、せめて自分の学校の代表の答弁、10分ほどですから、その学校の生徒が後で見るということを、今年ぜひやろうという話をしてはいますが、そういった制約もありますので、これから相談をさせていただきながら、より良い方向に考えたいと思っております。

(下手委員) 併せて、教育政策審議会の委員の方でも、そういうものがあるということをご存知ない方も多いですから、もっと周知ができないかと思えます。

(成相委員長) それでは次に、報告(5)「学校安全について」を、児童生徒支援課 竹田課長 に説明願います。

(竹田課長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、報告(5)について、何か質問等はありませんか。

(成相委員長) 毎日通学の時には、車を運転する時は気を付けてはいますが、今夏休みに入って、細い道に入ると、どこから子どもが出てくるか分からないような状況があって、運転する方も気を付けなければいけません、事故がないのが一番です。

(松浦委員) ヘルメットの着用が、高学年になると結構あいまいというか、積んでいるんですけど付けてないです。

(竹田課長) マナーの点も、ヘルメットとか並列とか、地域から注意をいただくことがあります。具体的に分かったところは、学校に出向いて、改善をしてもらったりしています。

(成相委員長) 次に、報告(6)「小中学校の夏季休業について」を、学校教育課 安井課長 に説明願います。

(安井課長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、報告(6)について、何か質問等はありませんか。

(下手委員) ちょっと変な人に出会ったりとかして、学校に救急に連絡することがありますが、電話はすぐにつながるようなシステムになっていますか。

(安井課長) そういうことができるように、学校へお知らせをしております、ただ学校の中で部活の先生が出られるので、学校で受けられるケースは学校に任せてあります。学校へかけたら先生が出られるか、先生が完全におられないときはうちの課へかかるように、いずれかで連絡が取れるようになっていきます。なるべく休んでほしいので、うちの課へかかるように設定してくれと言っておりますけど、状況によっては学校が出られることもあるかもしれないです。

5. その他

(成相委員長) 次に、「その他」に入ります。 教育委員会の後援・共催事業について、教育部 赤木次長 に説明をお願いします。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の報告について、質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

(下手委員) 報告ですけれども、この24日、25日は、24日が帝京大学の鎌田先生、25日は図書館の調べ学習とか、今後の学校図書館のあり方などの講演がありました。25日は一日中でしたけど、学校司書の方やヘルパーの方、それから先生方がたくさん集まられて、本当に熱心に勉強していらっしやって、感動しました。報告させていただきます。ありがとうございました。

(松浦委員) 昨日、県立平田高校の評議員会があつて、今の中学2年生から、入試の第一希望しか書けないという制度が変わることについて、今の中学2年生の子たちに周知がしてありますかという質問があつて、たまたま先生で中学2年生の保護者の方が、自分は知っているけど、子どもの方はまだ聞いてないと思うなと言ったら、かたやもう周知していらっしやるはずだよという意見もあつて、これはもう周知してあることでしょうか。

(榎野教育長) これは、今月から周知が始まっていると思います。いろいろな手順を踏んで、動きが出るのはこれからだと思っています。

(松浦委員) わかりました。

6. 次期教育委員会の開催時期

(成相委員長) 他に無いようですので、次期教育委員会の日程ですが、8月25日(火)の午後2時から市民応接室で開催いたします。

7. 閉会

(成相委員長) 以上をもちまして、教育委員会7月定例会を閉会します。

(10:10) 定例教育委員会閉会